

社会システム研究科 文化・言語専攻(博士前期課程) 到達目標

		◎: 強く関連 ○: 関連 △: やや関連 学位授与方針との関連性			到達目標			
科目区分	授業科目	DP1 高度な専門的 知識・技能	DP2 高い問題解決 能力と表現力	DP3 高い倫理観に 基づいた自律 的行動力	DP1 高度な専門的知識・技能	DP2 高い問題解決能力と表現力	DP3 高い倫理観に基づいた自律的行動力	
専門共通科目	社会システム総合概論	○	◎	◎	社会システムにおける基礎的で共通の知識と各専攻での専門的知識を理解している。	各専攻での専門的な課題に対して、適切な分析と表現によって解決することができる。	高い倫理観に基づき社会の様々な課題に主体的かつ自律的に取り組む行動力を持っている。	
留学生 特別科目	日本語特別研究	○	◎	○	論証すべき課題を適切に設定し、主張を支える根拠を示すことができる。	論証すべき課題と根拠を用いて、論理的な展開で全体を構成することができる。レポートに相応しい体裁を整えることができる(表記、文体、文法を含む)。	研究倫理を理解し、研究者として自律的に学習することができる。	
専門基礎科目	イギリス文学研究概論	◎	○	△	イギリス文学研究に必要な高度な知識を修得している。	イギリス文学研究に関する資料を適切に分析して問題を解決することができる。	イギリス文学研究に関する課題を主体的かつ自律的に解決することができる。	
	アメリカ文学研究概論	◎	○	△	英米語圏の言語、文学、文化に関する高度な知識を身に付け、専門的職業人と研究者として、国際社会に役立てる能力を修得する。 ◎ アメリカ文学に関する専門的知識を広範に修得する。	高度な英語力を持つ専門的職業人として、あらゆる資料を駆使し適切に分析し研究できるようにする。 ◎ アメリカ文学に関する専門的な研究方法と分析手法を修得する。	専門的な言語・文化知識を生かし、グローバル社会が抱える課題を主体的に解決できるようにする。 ◎ アメリカ文学が有する先見性に対する理解を深める。	
	英語学研究概論	◎	○	△	英語学研究に必要な基本的知識と理論を習得する。	英語という言語を様々な視点から観察することができる。	理論に基づき、受講者自らが分析する力を身につける。	
	英語教育法研究概論	◎	○	△	英語教育学に関する高度な知識を身に付け、現代を生きる日本人に最も適した英語教育学のあり方を考えることができる。	理解力、分析力に裏打ちされた研究を遂行するとともに、高度な英語力を身に付けていく。	理論や技能にとどまらず、グローバル人材として活躍できる人材を育成するとの自覚を持ち、教養や知識の習得にも配慮する	
	中国語法研究概論	◎	○	△	中国語法研究に関する基礎理論・知識を修得している。	現代言語学の方法で文法構造を分析でき、中日両言語文法構造の異同について解釈することができる。	中国語法研究に関する課題に対して自律的かつ主体的に向き合うことができる。	
	中国文化研究概論	◎	○	△	中国文化理解に必要な基礎的専門的知識を修得している。	中文の中国文化に関する資料を使い、分析・研究して問題を解決することができる。	中国文化に関するグローバルな課題を主体的かつ自律的に解決することができる。	
	中国思想文化研究概論	◎	○	△	中国思想と文化理解に必要な基礎的専門的知識を修得している。	中国語と古文の中国思想に関する資料を使い、分析・研究して問題を解決することができる。	中国思想文化に関するグローバルな課題を主体的かつ自律的に解決することができる。	
	比較文化研究概論	◎	○	△	日本と欧米との比較研究を通じて、専門的職業人と研究者として、国際社会および地域社会に役立てる能力を修得する。	日本文化と欧米文化の深い造詣を持つ高度な専門的職業人として、あらゆる資料を駆使し適切に分析し研究できるようにする。	欧米の文化知識を生かし、グローバル社会が抱える課題を主体的に解決できるようにする。	
	日本文化研究概論	◎	○	△	日本文化に関する総合的知識と多角的な研究方法を習得することができる。	日本文化の諸領域の研究手法について習得する。	日本文化に関する知識をもとにグローバル社会が抱える課題を考究する能力を身につける。	
	言語学研究概論	◎	○	△	言語学を研究する上で必要な専門知識を習得する。	身につけた専門知識を使って、言語現象を分析できるようになる。	身につけた専門知識を生かし、言語及び言語学の諸問題を主体的に解決できるようにする。	
比較文学研究概論	◎	○	△	比較文学研究を通して国際社会及び地域社会に役立つための文学、思想、文化に対する高度な知識を修得している。	文学的資料を適切に分析して問題を解決することによって、比較文学において高度な研究を行うことができる。	比較文学の知識を生かし、グローバル社会における課題を主体的かつ自律的に解決することができる。		
他科目群	—							
専門科目	英語表現法	○	◎	△	英語表現法に関する高度な知識を修得している。	英語表現法に関する資料を適切に分析して問題を解決することができる。	英語表現法に関する課題を自律的かつ主体的に解決することができる。	
	現代イギリス文学研究	○	◎	△	現代イギリス文学に関する高度な専門的知識を修得している。	現代イギリス文学に関する資料を適切に分析して問題を解決することができる。	現代イギリス文学に関する課題を自律的かつ主体的に解決することができる。	
	イギリス文学研究	○	◎	△	イギリス文学研究に関する高度な知識を修得している。	イギリス文学に関する資料を適切に分析して問題を解決することができる。	イギリス文学研究に関する課題を自律的かつ主体的に解決することができる。	
	イギリス文化研究	○	◎	△	イギリス文化、社会、歴史を理解した上でシェイクスピア演劇の分析ができるようになる。	国際的に認められる論文が英語で書けるようになる。	国々の文化、考え方を交換出来る架け橋となる。	
	現代アメリカ文学研究	○	◎	△	現代アメリカ文学研究に関する高度な知識を修得している。	現代アメリカ文学に関する資料を分析して問題を解決することができる。	現代アメリカ文学研究に関する課題を自律的かつ主体的に解決することができる。	
	アメリカ文学研究	○	◎	△	アメリカ文学を代表的な特定の作家に関する高度に専門的な知識を修得している。	アメリカ文学の作品を専門的視点から分析し、独自の解釈を口頭発表できる高い問題解決能力と表現力を身に付けている。	過去のアメリカ文学作品が有する先見性に対する理解を自律的かつ主体的に深めることができる。	
	アメリカ文化研究	○	◎	△	アメリカの文化に関する高度な知識を修得している。	あらゆる資料を駆使し適切に分析して研究上の問題を解決することができる。	グローバル社会の諸課題に自律的かつ主体的に向きあうことができる。	
	社会言語学研究	○	◎	△	社会言語学の概念や理論を理解する。	日常的な言語現象を社会言語学的視点で捉えることができる。	受講者自らが調査・分析する力を身につける。	
	英語翻訳研究	○	◎	△	英語翻訳に必要な英米語圏の諸分野に関する高度な知識を修得している。	専門的職業人として、英語力を駆使して資料を的確に分析して発展的研究のための問題を解決することができる。	グローバル社会が抱える課題を自律的かつ主体的に探索・解決することができる。	
	英語通訳研究	○	◎	△	通訳として立っていくに必要な高度な語学力、多岐にわたる背景知識を修得している。	通訳に必要な一定の条件下で適格な通訳を行なうための問題を解決することができる。	通訳の自覚と自律性をもって、グローバル社会におけるコミュニケーションとして、また異文化コンサルタントとして主体的な奉仕を行うことができる。	
	第二言語習得研究	○	◎	△	第二言語習得に関する専門的知識を修得している。	第二言語の教育にあたって発生する諸問題について適切に対応することができる。	実際の学習活動にあたって、積極的に取り組む姿勢を持っている。	
	中国言語文化科目群	中国民族文化研究	○	◎	△	中国民族文化理解に必要な基礎的専門的知識を修得している。	中国民族文化に関する資料を使い、分析して問題を解決することができる。	中国民族文化に関するグローバルな課題に自律的かつ主体的に向き合うことができる。
		中国哲学史研究	○	◎	△	中国哲学と思想史理解に必要な基礎的専門的知識を修得している。	中国哲学、思想に関する資料を使い、分析して問題を解決することができる。	中国哲学史に関するグローバルな課題に自律的かつ主体的に向き合うことができる。
		中国語教授法研究	○	◎	△	第二言語教育のニーズに応じて、等級別の中国語教育内容・重点・方法を修得している。	中国語の教授法や教育法に関する資料を使い、分析して問題を解決することができる。	中国語の教授法や教育法に関する課題に自律的かつ主体的に向き合うことができる。
		中国民間文学研究	○	◎	△	中国民間文学理解に必要な基礎的専門的知識を修得している。	中国民間文学に関する資料を使い、分析して問題を解決することができる。	中国民間文学に関するグローバルな課題に自律的かつ主体的に向き合うことができる。
		中国文化史研究	○	◎	△	中国文化史理解に必要な基礎的専門的知識を修得している。	中文の中国文化史に関する資料を使い、分析して問題を解決することができる。	中国文化史に関するグローバルな課題に自律的かつ主体的に向き合うことができる。
		中国古典文学研究	○	◎	△	中国古典文学理解に必要な基礎的専門的知識を修得している。	中国古典文学に関する資料を使い、分析して問題を解決することができる。	中国古典文学を軸にグローバルな課題に自律的かつ主体的に向き合うことができる。
中国語音声学研究		○	◎	△	中国語学(音声学)の理解に必要な基礎的専門的知識を修得している。	中国語学(音声学)関連の資料を活用した調査により分析して問題を解決することができる。	現代中国語の音声現象に関する課題に対して自律的かつ主体的に向き合うことができる。	
中国語教育論研究		○	◎	△	教授学習心理学、認知心理学、第二言語習得理論をベースにした外国語教育に関する研究論文及び実践報告を読む・理解することができる。	外国語教育に関する実践報告を参考に、日本における中国語教育の問題を考え、その解決方法を提案することができる。	中国語教育に関する課題に対して自律的かつ主体的に向き合うことができる。	

科目区分	授業科目	学位授与方針との関連性			到達目標			
		DP1 高度な専門的 知識・技能	DP2 高い問題解決 能力と表現力	DP3 高い倫理観に 基づいた自律 的行動力	DP1 高度な専門的知識・技能	DP2 高い問題解決能力と表現力	DP3 高い倫理観に基づいた自律的行動力	
専門科目	比較文化・言語科目	日本宗教文化研究	○	◎	△	日本の宗教文化に関する諸資料を通して専門知識を身につける。	日本の宗教文化を研究する上に必要な文献資料の読解力を通じて問題解決能力と論理的表現力を身につける。	高い倫理観に基づいて自律的に研究課題を考究する能力を身につけている。
		日本美術史研究	○	◎	△	日本美術史の専門知識と美術史を専門とする学芸員の職を目指すことが可能なレベルの知識を修得している。	日本美術史の研究手法により問題を解決する能力と美術史の学術論文を執筆する表現力を技能身につけている。	他文化圏の美術に対しての日本美術ならではの特性を自律的かつ主體的に理解することができる。
		日本表象文化研究	○	◎	△	日本の大衆文化についての高度な専門知識を講読を通して習得している。	先行研究の問題点の指摘ができ、必要な資料の探索が適切におこなえる。また適切なレジュメ作成と論じるべきテーマの発見ができる。	他の受講者の見解によく耳を傾け、理解し、積極的な議論を展開できる。
		日本古典文学研究	○	◎	△	日本の古典文学について高度な専門知識を身につけている。	適切な研究方法を身につけ、主體的に作品を分析検討する能力を身につけている。	研究者として正しい研究態度で積極的に作品に取り組む姿勢を持っている。
		比較広域文学研究	○	◎	△	西洋の文学理論・芸術論の流れを把握し、現代の文学作品や文学論が何に対する反発・アンチテーゼであるのかを理解する。	西洋の文学作品を、哲学・美学的な理論と結びつけて読み解き、論じることができる。	難解な概念を用いて説かれた芸術論を、等身大の平易な表現に言い換えて、自分の言葉で説明できる。
		比較広域文化研究	○	◎	△	世界の多様な文化について広範囲かつ専門的な知識を身につけている。	研究者として適切な姿勢に立ち、諸問題を検討し解決することができる。	適正な研究姿勢に立ち、自律的に研究活動に取り組むことができる。
		ヨーロッパ比較文化研究	○	◎	△	スペイン演劇史について、専門的知識を培う。	時代ごとの特徴を把握理解した上で、作品の比較研究、批評ができる。	みずから設定した課題に、学術的に妥当なアプローチで取り組むことができる。
		日英比較文化研究	○	◎	△	日英比較文化研究に関する高度な知識を修得している。	日英比較文化に関する資料を適切に分析することによって問題を解決する能力を身につけている。	日英比較文化研究に関する課題を主體的に解決することができる。
		日米比較文化研究	○	◎	△	日米比較文化研究に関する高度な知識を修得する。	日米比較文化に関する資料を適切に分析し研究できる。	日米比較文化研究に関する課題を主體的に解決できる。
		理論言語学研究 (形態論)	○	◎	△	言語学を研究する上で必要な専門知識を習得する。	身につけた専門知識を使って、言語現象を分析できるようになる。	身につけた専門知識を生かし、言語及び言語学の諸問題を主體的に解決できるようになる。
理論言語学研究 (統語論)	○	◎	△	(1) 生成文法の基本的な考え方を理解し、説明できるようになる。 (2) 統語論の基本的な考え方を理解し、統語分析ができるようになる。	身につけた専門知識を使って、統語現象およびそれに関連する現象を分析することによって問題を解決する能力を身につけている。	身につけた専門知識を生かし、統語論および実社会での運用に関する諸問題に主體的に取り組むことができる。		
他科目群	—							
特別研究科目	特別研究基礎	○	○	◎	【英米言語文化領域】英語圏の言語・文学・文化研究に関する基礎的知識を修得している。 【中国言語文化領域】中国言語文化の研究に関する基礎的知識を修得している。 【比較文化領域】比較文化研究に関する基礎的知識を修得している。	【英米言語文化領域】英語圏の言語・文学・文化研究に関する資料を分析するために必要な問題解決能力を身につけている。 【中国言語文化領域】中国言語文化の研究に関する資料を分析するために必要な問題解決能力を身につけている。 【比較文化領域】比較文化研究に関する資料を分析するために必要な問題解決能力を身につけている。	【英米言語文化領域】英語圏の言語・文学・文化研究に関する課題に自律的に向き合うことができる。 【中国言語文化領域】中国言語文化の研究に関する課題に自律的に向き合うことができる。 【比較文化領域】比較文化研究に関する課題に自律的に向き合うことができる。	
	特別研究1	○	○	◎	【英米言語文化領域】英語圏の言語・文学・文化研究に関する専門的知識を修得している。 【中国言語文化領域】中国言語文化の研究に関する専門的知識を修得している。 【比較文化領域】比較文化研究に関する専門的知識を修得している。	【英米言語文化領域】英語圏の言語・文学・文化研究に関する資料を分析するために必要な問題解決能力と表現力を身につけている。 【中国言語文化領域】中国言語文化の研究に関する資料を分析するために必要な問題解決能力と表現力を身につけている。 【比較文化領域】比較文化研究に関する資料を分析するために必要な問題解決能力と表現力を身につけている。	【英米言語文化領域】英語圏の言語・文学・文化研究に関する課題を自律的に考えることができる。 【中国言語文化領域】中国言語文化の研究に関する課題を自律的に考えることができる。 【比較文化領域】比較文化研究に関する課題を自律的に考えることができる。	
	特別研究2	○	○	◎	【英米言語文化領域】英語圏の言語・文学・文化研究に関する専門的知識を応用し、論文を執筆するために必要な技能を修得している。 【中国言語文化領域】中国言語文化の研究に関する専門的知識を応用し、論文を執筆するために必要な技能を修得している。 【比較文化領域】比較文化研究に関する専門的知識を応用し、論文を執筆するために必要な技能を修得している。	【英米言語文化領域】英語圏の言語・文学・文化研究に関する資料を分析・解明するために必要な問題解決能力と表現力を身につけている。 【中国言語文化領域】中国言語文化の研究に関する資料を分析・解明するために必要な問題解決能力と表現力を身につけている。 【比較文化領域】比較文化研究に関する資料を分析・解明するために必要な問題解決能力と表現力を身につけている。	【英米言語文化領域】英語圏の言語・文学・文化研究に関する課題を論理的かつ自律的に分析することができる。 【中国言語文化領域】中国言語文化の研究に関する課題を論理的かつ自律的に分析することができる。 【比較文化領域】比較文化研究に関する課題を論理的かつ自律的に分析することができる。	
	特別研究3	○	○	◎	【英米言語文化領域】英語圏の言語・文学・文化研究に関する専門的知識を駆使し、論文を完成するために必要な技能を修得している。 【中国言語文化領域】中国言語文化の研究に関する専門的知識を駆使し、論文を完成するために必要な技能を修得している。 【比較文化領域】比較文化研究に関する専門的知識を駆使し、論文を完成するために必要な技能を修得している。	【英米言語文化領域】英語圏の言語・文学・文化研究に関する資料を専門分野の研究者として分析・解明するために必要な問題解決能力と表現力を身につけている。 【中国言語文化領域】中国言語文化の研究に関する資料を専門分野の研究者として分析・解明するために必要な問題解決能力と表現力を身につけている。 【比較文化領域】比較文化研究に関する資料を専門分野の研究者として分析・解明するために必要な問題解決能力と表現力を身につけている。	【英米言語文化領域】英語圏の言語・文学・文化研究に関する課題を専門分野の研究者として論理的かつ自律的に考究することができる。 【中国言語文化領域】中国言語文化の研究に関する課題を専門分野の研究者として論理的かつ自律的に考究することができる。 【比較文化領域】比較文化研究に関する課題を専門分野の研究者として論理的かつ自律的に考究することができる。	